

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果（概要）	1
1. 医学部	3
2. 医学系研究科	5

注) 現況分析結果の「優れた点」及び「特色ある点」の記載は、必要最小限の書式等の統一を除き、法人から提出された現況調査表の記載を抽出したものです。

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果（概要）

学部・研究科等	教育活動の状況		教育成果の状況	
医学部	【2】	相応の質にある	【2】	相応の質にある
医学系研究科	【1】	質の向上が求められる	【2】	相応の質にある

1. 医学部

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 …………… 4)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 …………… 4)

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

教育活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- 令和元年度には、入学から卒後の専門医取得に至る教育指導に関する業務を行うことを目的に医育統合センターを設立した。このセンターでは、地域の医療ニーズに関する調査・研究や医育機関としての将来像の企画・立案を行うなど、一貫した教育体制の構築を行う体制を整備した。
- 地域卒学生のキャリア支援メンター（医学科）について、メンター教員1名と各学年の地域卒学生2～3名ずつが1グループとなり、進路等の悩み、医師臨床研修制度の疑問などをメンター教員や上級生にも相談できる環境を作っている。
- 令和元年8月には北海道教育委員会との連携事業であるメディカル・キャンプ・セミナーを開催し、医学部進学を目指す道内の高校2年生43名が参加した。ミニ作文演習やワールドカフェ形式のグループワークを実施し、殆どの参加者から大いにためになったとの評価を得た。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。

2. 医学系研究科

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 6)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 6)

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

〔判定〕 質の向上が求められる

〔判断理由〕

下記に示す「改善を要する点」があり、教育活動の基本的な質の向上が望まれる。

〔改善を要する点〕

- 体系的な教育課程が編成されていることが明確ではない。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。